

# 高齢ドライバーによる交通事故多発…！

高齢者のドライバーが引き起こした重大な交通事故。大きな社会問題となっていることを受け、東京都では緊急対策として『東京都高齢者安全運転支援装置設置促進事業補助金』を開始しました。

【制度概要】都内在住の高齢運転者が、ペダルの踏み間違い等による急加速抑制装置の機能を有する**安全運転支援装置を1割の負担で購入・設置できるように都が9割補助**。  
(補助限度額は10万円/台)補助対象期間は令和元年7月31日～令和2年3月31日

## 【対象となる高齢者】

- ・都内在住で昭和25年4月1日以前に生まれた方。(70歳以上)
- ・有効な運転免許証を有すること
- ・自家用車であり、車検上の所有者と運転免許証の氏名が同一であるか、住所が同一



【取り扱い業者】イエローハット、オートバックスセブン、ダイハツ東京販売、トヨタ 他

【設置の相談、支払い】取り扱い業者の店舗に直接お問い合わせください。



## みずおち センター長 水落の お天気と健康のつぶやき



10年ほど前に、  
趣味で気象予報士  
の資格を取得  
した水落が  
つぶやきます。



皆さまこんにちは。

長かった梅雨も終わり、ようやく夏らしい太陽と蒸し暑さがやってきました。

急激に暑くなってしまいましたので、暑さに体が慣れていないと思います。

夏風邪や熱中症には十分ご注意ください。

さて、夏といえば雷雨の季節でもあります。今回は雷雨についてお話いたします。

夏に雷雨が起りやすくなる条件として2つあります。1つ目が水分をたっぷり含んだ空気です。もともとなる水分がないと雨は降りようがありませんが、日本は海に囲まれているため、風向きにより常に大量の水蒸気が補給されやすい状況にあります。

2つ目は空気の上昇です。空気が湿っていてもそれだけでは雨になりません。雷雨のもととなる積乱雲ができるには、空気の強い上昇が必要で、そのきっかけとなるのが山などの地形と日射です。関東の山岳地帯で午後から雷雨が多発しているのは夏の強い日差しと風を吹き上げる地形の影響が大きいと言えます。

ちなみに「雷が鳴ったらおへそを隠す」というのは、雷雨後に急激に気温が下がるのでお腹をこわさないようにという意味があるそうです。

(町田市受託事業)(担当エリア:南町田・鶴間・小川・つくし野・南つくし野)

広報誌のご意見も随時募集中!

## 町田市南第1高齢者支援センター

住所:町田市南町田 5-16-1 総合福祉ホーム芙蓉園1階

無断転載はご遠慮下さい

電話:042-796-2789 FAX:042-799-0079 (開所時間月～土 8:30～17:00) 編集:開田

ひらきだ

